

# 地質ニュース

昭和 60 年 10 月

第 374 号

1985

チベットーヒマラヤ衝突帯の花崗岩類.....	石原舜三	6
明治26年吾妻山殉難記..... 百年史の一コマ (4)	佐藤博之	18
地球化学図と人為環境汚染の評価.....	伊藤司郎	25
1984-85年：米国滞在雑感 ——テクトニクス研究の現状など——	玉木賢策	32
中国再訪 (1).....	小村幸二郎	36
全国の空中磁気図.....	大久保泰邦 津川宏治 堀川義夫 小川克郎 高木慎一郎	48
海外室だより.....	海外室	58
蒲江 KAMAE.....	奥村公男 寺岡易司 杉山雄一	59

目 録 全国の空中磁気図

大久保泰邦 浦井 稔  
津川宏治 高木慎一郎  
小川 克郎

## 編集 地質調査所

発行 株式会社 実業公報社

### 表紙の写真

北海道地域の空中磁気図(IGRF残差磁気図)。作成面高度海拔 2591m。北海道のほぼ中央部を南北に走る正磁気異常の帯が顕著である。凡例に示される磁気値の単位はnTである。

一般に 強磁性鉱物を多く含む岩体が磁気異常を形成する。強磁性鉱物の含有量は火成岩 変成岩 堆積岩の順に少なくなる傾向があり そのため火山岩地帯や花崗岩地帯ではしばしばその分布に対応した磁気異常を認めることができる。一方 堆積岩が厚く覆っている地域では顕著な磁気異常を形成しない。この様に磁気異常値の面的な変化を観測することにより 磁性鉱物を多く含む岩体なるものの面的あるいは立体的分布を知ることができる。

以上の様な特徴がある空中磁気図は地質学のみならず(文 大久保泰邦) 資源探査や地球物理学の分野でも非常に貴重なデータとなる。

### 11月号予定目次

テネシー州のミシシピー型鉱床

昭和56, 57年に於ける日本の物理探査活動

地質調査所の特別展示 (EXPOセンター1階)  
「日本列島一石が語るさまざまな言葉」

東南アフリカ事情③

エチオピアの現状と鉱物資源

海外室だより